

## 三笠慕情

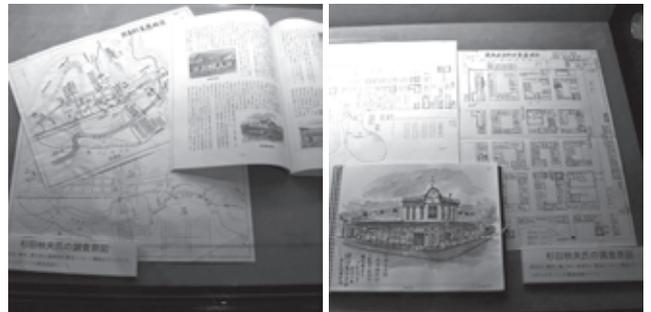
～杉田秋夫が描いた炭鉱まちの情景～

3月24日～

【問合先】市立博物館 ☎⑥7545

市立博物館で「三笠慕情」杉田秋夫が描いた炭鉱まちの情景」と題した企画展が、3月24日(土)から5月13日(日)まで開催されています。

この企画展では市立博物館ボランティアの会代表であった故杉田秋夫さんが描いた三笠に関する絵画や資料などを展示しており、炭鉱まちとして栄えた往時の三笠や現在の三笠の情景を思い浮かべることができる展示会です。



展示室には、杉田さんのスケッチブックから抽出した三笠の建造物などを含む往年の風景画や、晩年精力的に調査を行った幾春別の歴史についての調査原図、またそれらの原図を基にしてトレースした昭和20年代の幾春別市街地図などが展示されています。皆さんぜひご来館ください。

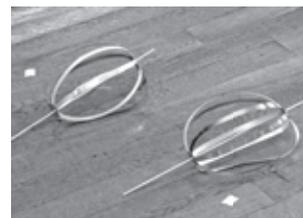


## 児童館「ぴころわらべ」で クルクルレインボー作り!

3月27日

【問合先】児童館「ぴころわらべ」 ☎⑧200

児童館「ぴころわらべ」で3月27日、春休みお楽しみ会が開かれ、春休みに入った児童約40人が「クルクルレインボー」作りに挑戦しました。



はじめに児童館の先生が手本として実際に作り、それに倣い子供たちは試行錯誤しながらもきれいな作品を完成させていました。

完成すると子供たちは競い合うようにクルクルレインボーを回し、さまざまな色や変化する形を楽しみながらお互いに披露合っていました。

# 「安全の見守り」 ～新入学児童などに交通安全啓発～

4月9日

【問合先】生活安全センター交通防災係 ☎②7777

新1年生初登校日の4月9日、交通安全啓発のため「安全の見守り」が三笠小学校前の通学路で行われ、登校する児童らに「おはようございます」などをおいさつを交わしながら交通安全を呼び掛けました。



この啓発活動は、新入学児童が初めて通学するこの時期に交通安全

を啓発しようと、三笠市交通安全推進協議会(小林和男会長)が中心となり実施されたものです。会長の小林市長は啓発活動前に「被害者も加害者も不幸にする悲惨な交通事故の根絶」を訴え、会員らの交通安全への意識を高めて



## 元気アップ教室

4月17日～

【問合先】ふれあい健康センター健康係 ☎③2010



4月17日、元気アップ教室がふれあい健康センターで開かれ、65歳から80歳代の市民約30人が爽やかな汗を流しました。

4月13日、平成24年度のひまわりサークルがふれあい健康センターで開催され、市民約30人が参加しました。このひまわりサークルは、参加者みんなで一緒にゲームやレクリエーション・手工芸などを行うことで、楽しみながら脳を活性化することを目的に、ふれあい健康センターが主催して行っているものです。初日の13日には、参加者が輪になって座りス

ポンジボールを渡し合いながら行う自己紹介や、保健師が参加者全員と一斉に行う「じゃんけん」などのレクリエーションが行われ、参加者は笑顔を見せながら楽しんでいました。このサークルは、来年3月までの1年間を通じて月に2回のペースで開催され、塗り絵やアレンジフラワーなどの手工芸や、花見、散歩、調理実習などの行事が予定されています。

## 百歳 おめでとうございます

3月8日・27日

【問合先】福祉事務所福祉総務係 ☎②3995



大和田ハナさん

大和田ハナさん(柏町)が3月8日、庄司トメさん(幾春別中島町)が3月27日、満100歳を迎えられ、お祝い金や小林市長からメッセージなどが贈られました。※掲載を承諾された方のみ写真を掲載して

## 脳を活性化しよう！ 「ひまわりサークル」

4月13日～

【問合先】ふれあい健康センター健康係 ☎③2010

